

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 1月28日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	原子炉建屋6階南東エリア消火栓において、消火栓内ホース接続弁の弁軸封部から水の滴下(2滴/1秒)による消火栓下部床面に水溜まり(10cm×50cm×0.1cm)と、開口部(機器ハッチ)の壁面を伝って原子炉建屋5階の床面に水溜まり(50cm×25cm×0.1cm)が認められたことから、当該弁軸封部の増し締めを行い漏えいは停止。 なお、水は非放射性であり放射性物質の漏えいはない。	GⅢ	1月6日
2	1・2号廃棄物処理設備	窒素を封入して保管している補助ボイラー脱気器(A)において、補助ボイラー脱気器(A)ベントラインRO上流弁(P62-F3064A)のシート部からの漏えいにより窒素圧力の低下が認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、当該弁のさらに上流側弁の「全閉」を行い、窒素圧力低下は停止。	GⅢ	1月23日